2018年 No.1 (通巻54号) 1月14日発行



新 年 の ご 挨 拶

バオバブの会会長

エル・ハッジ・マサンバ ディウフ

バオバブの会に関わってくださっているすべての皆様に、運営委員会並びに私ディウフより新年のご挨拶を申し上げます。2018年が、皆様にとって、健康と愛情に満ち、ご家族が繁栄し、皆様個人やお仕事上のさまざまな計画が成功する年となりますように。また、お仕事をされている皆様は、周囲との人間関係の中に真の理解と友情と共同の精神を保ちながら、日々、快調に過ごされますよう、お祈り申し上げます。

まわりの人々との関係は非常に大切です。なぜなら、それが私たちの生活に意味を与えてくれるからです。 私たちがどこにいようとも、他の人々の存在が必要です。他の人々がいなければ、私たちの行動も言葉も価値がなく、問題の解決もありません。

人はまわりの人々によって生きている、と言い換えることもできます。他の人々によって喜びを感じ、日々の必要も人生の目標も生まれます。何かをやり遂げたときに感じる達成感も、他の人々がいるからこそではないでしょうか。

バオバブの会の活動の中でも、このことを常に感じています。直近では、先号のニューズレターに書いたように、昨年11月23日のチャリティーライブ2017が多くの方々のご参加、ご協力によって大成功したことでも証明されました。

家族、ご近所、同僚は、私たちの最も身近な「まわりの人々」です。しかし、それだけではありません。 技術の発達は、世界をひとつの大きな村にしてしまいました。その結果、世界中の人々が私たちの「まわり の人々」となりました。

ですから、世界中で、人々相互の理解と尊敬と愛情が育ち、それによって子どもたちも育っていけるよう、強く願っています。

しかし、世界中で、軍事、また経済における戦争や紛争が絶えないという事実は、平和と調和に満ちた 社会を現実のものとするためにやらなければならないことが、まだまだたくさんある、ということを示して います。けれども、絶望はできません。私たちの力はとても小さいものであっても、バオバブの会を通して の活動は、この目的の達成のために確実に貢献しているからです。<**塵も積もれば山となる**>ということわ ざのように。

このことを思いながら、昨年度、皆様のおかげで達成することのできた素晴らしい成果に対して感謝を申し上げるとともに、今年度もより一層の成果をあげることができますよう、さらなるご支援、ご協力をお願い申し上げて、新年のご挨拶といたします。

イベント案内



よこはま国際フォーラム2018 http://yokohama-c-forum.org/wpforum/

日時:2018年2月3日(土)11:00~17:10、4日(日)11:00~19:20

会場: JICA横浜

*電車 JR桜木町駅から:汽車道、ワールドポーターズ、サークルウォークを通り徒歩15分

JR関内駅北口から:馬車道経由でワールドポーターズ方向に徒歩15分

みなとみらい線馬車道駅4番万国橋出口から:ワールドポーターズ方向に徒歩8分

*バス 横浜駅から:市営バス8/58系統、本町4丁目下車、ワールドポーターズ方向に徒歩8分

市営バス26系統、横浜第2合同庁舎下車、ワールドポーターズ方向に徒歩7分

桜木町駅から:中華街・元町(C)ルート100円バスでワールドポーターズ下車、サークルウォークを通り徒歩3分

主催:よこはま国際フォーラム2018プロジェクト

(主催者構成団体:(特活)横浜NGOネットワーク/JICA横浜/公益財団法人横浜市国際交流協会(YOKE))

参加費(1日券): 事前申し込み(1月31日締切り)500円/当日700円 高校生以下無料、傷がいのある方の介助者は1名まで無料

事前申し込み方法:下記URLのフォームにてお申し込みください。フォーム送信後、メールで登録証が届きますので、印刷または携帯電話などのメモリに保存して当日にご提示下さい。

http://yokohama-c-forum.org/wpforum/forum2018_registration/

※バオバブの会のセミナーは4日(日)13:10~15:00(途中10分の休憩あり) 4階セミナールーム「やまゆり」にて

国際協力・多文化共生に関わる団体がセミナーやワークショップを開く、毎年恒例のフォーラムです。バオバブの会は4日(日)にディウフ会長が講座を行ないます。

今回のメインテーマは、イスラムと現代社会の両立。シャリーア(イスラム法・イスラムの規律)をはじめとするイスラム思想と、自由や権利を求める現代社会の価値観が、どう両立するのか。また、両立させるためにどんな教育が必要か。セネガルのイスラム系学校も例にとりながらお話しします。

₩お知らせ

本橋成一氏の写真絵本『バオバブのことば』が出版されました。

ふげん社(2017年10月10日) A4変形判 上製本、クロス装 ISBN: 978-4-908955-03-7

定価: 2,300円+税

本橋 成一(もとはし・せいいち) プロフィール

写真家・映画監督。映画館「ポレポレ東中野」、喫茶店「ポレポレ坐」オーナー。写真集:『ナージャの村』(平凡社、1998)、『屠場〈とば〉』(平凡社、2011)、『上野駅の幕間』(平凡社、2012)、『炭鉱〈ヤマ〉』(海鳥社、2015)、『在り処』(NOHARA、2016)など。映画監督作品: 「ナージャの村」(1997)、「アレクセイと泉」(2002)、「バオバブの記憶」(2009)など。個展;「ナジェージダー希望」東京都写真美術館(2002)、「本橋成一 在り処」IZU PHOTO MUSEUM(2016)など。

*2009年3月10日、JICA広尾地球広場での「バオバブの記憶」試写会と、同年4月~5月、JICA横浜での「バオバブの記憶」写真展では、ディウフ会長がトークショーに出演するなど、バオバブの会が開催に協力しました。

バオバブの会

〒240-0052 神奈川県横浜市保土ヶ谷区西谷町993-35

TEL&FAX 045 - 373 - 0059

HP: http://the-baobab.org

代表 エル・ハッジ・マサンバ ディウフ

寄付振込先:

ゆうちょ銀行振替口座 00200=1 45215

三菱東京UFJ銀行八重洲通り支店普通口座no. 1523673